

分野	砂防施設整備			事業番号	8	事業名	砂防(通常砂防)			
市町村名	駒ヶ根市	ふりがな 箇所名	からさわがわ 唐沢川	ひがしいな 東伊那	事業年度 (完了年度は見込み)	H24 年度 ~	H30 年度			
事業概要	計画概要 (延長・幅員・面積・工種など)	砂防堰堤工 3基 砂防堰堤 H=8.0m L=72m 砂防堰堤 H=8.0mL=73m 砂防堰堤 H=8.0mL=55m				H23年度事業進捗率	0.0 %			
	H24年度以降実施内容	同上				本工事費等ベース	0.0 %			
	H24年度実施内容	測量・設計・調査 1式				用地補償費ベース	0.0 %			
	年度	全体事業費	H22年度まで	H23年度まで	H24年度まで	H24年度以降残				
財源内訳	事業費計(千円)	600,000	0	0	18,000	600,000				
	国庫支出金	100,000	0	0	9,000	100,000				
	その他									
	県債	490,000	0	0	8,100	490,000				
	一般財源	10,000	0	0	900	10,000				
箇所評価	観点	評価項目・指標等			評価			ランク	評点	
	必要性 (30)	保全対象人家	10戸以上	1~9戸	0戸	A	10			
		保全対象公共施設	2箇所以上	1箇所	なし		8			
		保全対象に要援護者関連施設があるか	重要施設有り	一般施設有り	なし		6			
		保全対象に避難所、避難経路があるか	あり	なし			2			
		小計					26			
	重要性 (15)	過去の災害履歴	過去20年に1回以上	災害履歴地	なし	A	3			
		交通遮断による地域経済などへの影響	大	中	小		5			
		防災計画上の位置づけ	あり	なし			5			
		小計					13			
	効率性 (15)	費用対効果(B/C)	B/C1.5以上	B/C1.0以上1.5未満	B/C1.0未満	A	10			
		早期発現度	5年未満	5年以上10年未満	10年以上		3			
		流域の総合調整(関連事業の有無を含む)	検討あり	検討なし			0			
		小計					13			
	緊急性 (25)	地質・地形の状況	地質が脆弱かつ地すべり地形	地質が脆弱	その他	A	5			
		植生の状況	無林地や倒木が多い	放置林	その他		4			
		平均渓床勾配	10度以上	2度以上10度未満	2度未満		7			
		土砂整備率	0%	0%より大50%未満	50%以上		5			
		小計					21			
	計画 熟度 (15)	地域からの要望	強い要望がある	それほど高くない	特に要望ない	A	7			
地元の協力		協力が得られる	概ね協力が得られる	現時点で得られていない	5					
小計					12					
費用対効果(B/C)		15.37	評価の合計			A	85			
事業周辺環境	事業実施に至る歴史的経緯・社会的背景	当流域には、渓床堆積物が厚く堆積し、計画規模の洪水により不安定な渓床堆積物が流出し、下流に被害をもたらすことが予想される。氾濫想定区域には、人家や公共施設などの保全対象が数多く存在しており、地元要望も強い。								
	地域からの要望経緯	地元からの要望が強く、毎年市町村要望においても取り上げられている。								
	事業説明等の経緯	事業説明未実施。								
	環境・景観への配慮項目	特になし。								
	他事業・プロジェクトとの関連	既設砂防堰堤1基あり。								
特記事項	H21土砂災害防止法指定。									
地域の合意形成		全員賛成	概ね賛成	過半数賛成	動向不明	その他				
部意見	当流域には、44災害で流出しなかった不安定な渓床堆積物とその後のマサ化による侵食土が多く堆積しており、また、保全対象までの距離がないことから、次期降雨による土砂流出による保全対象への被害が懸念される。保全対象には災害時要援護者、中学校、公民館が含まれており、速やかな土砂災害対策が必要である。			政策評価課 意見	必要性、重要性、緊急性が認められる。					